

## 代表作から近作まで“激動の世界”の現場で取材した作品約170点!

内戦、難民、貧困、差別……。どんな環境下にあっても、たくましく懸命に生きる人々、そして子どもたち。長倉洋海は、世界各地を訪れ、出会った人と時間をかけて深くかかわり合いながら、写真を撮り続けてきました。「メディアの流す情報や、経済・効率優先の原理からこぼれ落ちたものの中に、これからの時代を切り開く大きなヒントがある」。その信念のもとに捉えた37年間のドキュメント。作品一点一点が、見る人の心に静かに語りかけてきます。



戦火で燃え落ちた家の前に コソボ 1999



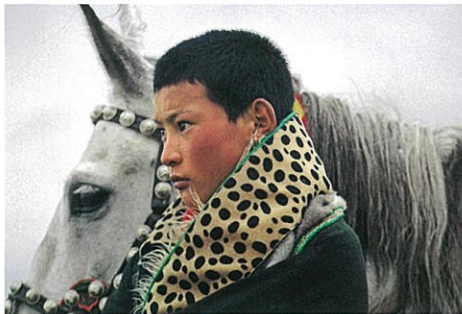
マンデラ氏のポスターを掲げて 南アフリカ 1994



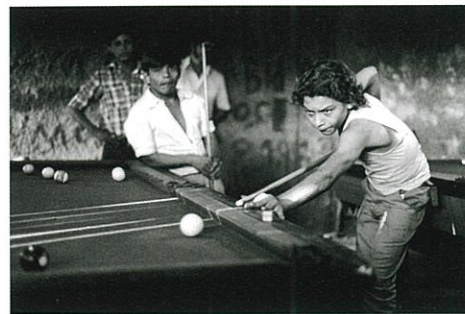
抵抗運動の指導者マスード アフガニスタン 1983



難民キャンプの少女ヘスース エルサルバドル 1990



奉納競馬大会の少年 チベット自治区 2005



賭けビリヤードで生きる少年 エルサルバドル 1982



市場で織物を売る ベルー 2016



アマゾンの先住民ヤノマミ族 ブラジル 1995



選挙の勝利を喜ぶゲリラたち ロードシア 1980

どんな時代であろうと、  
人と出会い、人を見つめることでしか、  
次の時代も新たな世界も見えてこない——長倉洋海

### ●長倉洋海のギャラリートーク

会期中の毎週土日および  
5月3日(水・祝)、4日(木・祝)、5日(金・祝)  
全日13:00～約1時間 展示会場にて開催  
観覧券(当日有効)をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。  
\*ただし、4月2日(日)は特別対談につき、除きます。

### ●特別対談「たった一人の戦場」を語る

西原理恵子 × 長倉洋海  
日時: 4月2日(日) 14:00～15:30(開場13:30)  
会場: 東京都写真美術館 1Fホール(定員190名)  
お申し込み方法: 観覧券(当日有効)をお持ちの方に当日10:00より、1Fホール受付にて  
入場整理券を配布いたします。

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099 www.topmuseum.jp



JR恵比寿駅東口より徒歩約7分。東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。当館には専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

展示会内容の詳細は、主催クレヴィスまで E-Mail: info@crevis.jp または TEL.03-6427-2806